

# 『No More 未来泥棒』

(のーもあ みらいどろうぼう)

緋岡 篝作 (読み：ひおかかがり (光丘=ヒカリガオカ アナグラム))

2015年度山口県高等学校演劇発表会最優秀賞受賞

2015年度中国地区高等学校演劇大会優良賞受賞

## 作品紹介

安易な投票で選ばれた生徒会と SNS のトラブルを描いた作品。

## 登場人物

メイン8人～いくらでも増やせます。

上演許可はこちらをお願いします。

[drama.club.at.hikari.city@gmail.com](mailto:drama.club.at.hikari.city@gmail.com)

この作品の趣旨を御理解いただいておりますら、  
時代や上演団体に合わせて自由に改変いただいてもかまいません。

光丘高校放送・演劇部 山口県高等学校演劇大会上演台本

『NO MORE 未来泥棒』 緋岡 篝

みらいどろぼう

ひおか

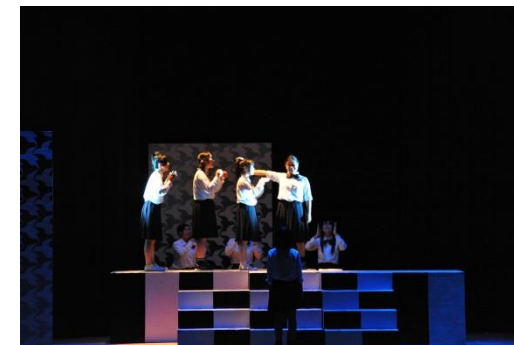
かがり

〔光丘高校放送演劇部筆名「ひかりがおか」のアナグラム〕

登場人物

茶竹 ぴっかり丘高三年三組 生徒  
赤祢 茶竹のクラスメイト 三年三組クラス委員 ダンス部  
桃井 茶竹のクラスメイト 赤祢のチームのメンバー  
青島 茶竹のクラスメイト 緑川と仲良し 帰宅部  
緑川 茶竹のクラスメイト 美術部  
紫田 茶竹のクラスメイト 黄瀬と仲良し  
黄瀬 茶竹のクラスメイト 美術部  
山吹 ダンス部 赤祢の友人  
紺野先生 (茶竹のクラス担任)  
黒木先生 (生徒指導部長)  
母 茶竹の母

電子音



Don't be negative!

# 1

登校路

照明Q1 ドン前

音響Q1 RADWINPS おしゃかしやま

緞帳前。赤祢がヘッドホンをつけ、リズムに乗りながら歩く。

その後ろを茶竹がよたよたと歩く。茶竹は朝の出来事を回想している。

音響Q2 母の声

あんた、その髪、なんかなんないの。何、その顔。デブでブスでのろまなんだから、せめて、愛想くらいよくしなさいよ。はあ、お母さんの子なのにね……なんでだろ。

茶竹 うわっ。

茶竹が転んで、スクールバッグを放り出し、お弁当箱が転がり出る。赤祢、驚いて振り向く。

音響Q3 道行く人の声 急ブレーキ音

声 ちよつと、何、ちゃんと前見て歩いてよ。

自転車の急ブレーキの音が鳴り響く。

声 危ないじゃない。もう、ぴか高生？  
声 ちよつと、あんた邪魔なんだけど。  
声 ださっ、バカ高のブタ。  
声 ハンプティ・ダンプティ？  
声 サット、オンナ、ウオール。  
声 ハンプティ・ダンプティ？  
声 ハダ、グレート、フオール。  
声 ぎやははは！

赤祢 (茶竹に駆け寄り) 大丈夫？ ひどいよね、うちの扱い。

茶竹、赤祢に見られたことを恥ずかしがり、パニックになる。

赤祢 うわあ、お弁当、出ちやつてるよ。なんとかならないかな、うちの学校。

茶竹 うううううう。

赤祢 立てる？ 怪我、ない？

茶竹 うううううう。

赤祢 笑顔、いいじゃん。

茶竹 え？

Don't be negative! 笑顔でいなきゃ、幸せな未来が逃げちゃうよ！

茶竹 え？ (赤祢をじっと見る)

赤祢 あ、そうだ(鞆の中をがさごそと探して) 今日、パン、多めに持って来たんだ。あつた、あげる。

茶竹 うううううう(首を思い切り左右に振る)

赤祢 いいよ。じゃあ、先、行くね。

音響Q4 RADWIMPS おしゃかしやま。

赤祢、退場。茶竹、赤祢に遅れて退場。

#2 私、やります！

HR

照明Q2 地明かり

舞台Q1 緞帳アップ

椅子を整然と置くことで、教室をイメージ。

教室の中。赤祢がダンス、黄瀬がスマホを触っている。そこに茶竹が入ってくる。  
黄瀬、茶竹に向かってスプレーを振り撒く。

赤祢 やめえよ、黄瀬。

茶竹、避けるように自分の席に鞆を置いて退場。

紫田登場。

紫田 おは……(咳き込みながら) 黄瀬、また、撒いた？

黄瀬、茶竹の席を指さす。

紫田 へえ、茶竹、今日は早いんやね。

紫田、黄瀬と話し出す。

続いて、桃井登場。赤祢の隣の椅子（緑川の席）に座る。

桃井 （黄瀬、紫田に）おはよ！ うわあ、赤祢また練習しとん？ 上手いんやけ、抜けがけせんで。

赤祢 なら、桃井も早く来て練習すれば？

桃井 いや、私朝苦手やけえ。

赤祢 ……文化祭、中庭にステージって、やつば無理かねえ？

桃井 思いつき踊りたいよね？

赤祢 うちの学校、とにかく変更が嫌いやけえね。

続いて、青島と緑川が入ってくる。

青島 おはよー！

緑川 くっさ！

緑川 （自分の席であると主張して）もー、桃ちゃん。

桃井 ごめん、ごめん。

桃井、緑川の席から、その隣の席（茶竹の席）に移る。

桃井 おつとそういえば、私、ふふ、「チップポップ」に行ってきましたっ！

音楽好きの赤祢、「チップポップ」という言葉に反応して、顔を上げる。

赤祢 え、ヒップポップ？

桃井 違う。チップポップ！

緑川 新しいポップコーンのお店やろ？

桃井 めっちゃ並んだんよ！

赤祢 並んだ？

青島 へへん、うち、もう三回行ったもんね！ 生キャラメルとシナモンとコンソメ食べた！

緑川 他に何味があるん？

青島 えつとねえ……

桃井 （青島を遮って）いちご味、抹茶味、塩じゃけ味、牛タン味、ベーコンバーベキュー味！

緑川 いいなあ。全種類、制覇したい。

赤祢 ポップコーンに並ぶとかありえんわ。はやり追っかけるって、馬鹿らしくない？

茶竹が鼻息荒く入ってきて、自分の席に座っている桃井の横に戸惑ったまま立っている。

茶竹、赤祢の語りをうれしそうに聞く。桃井、気まずそうに、赤祢に話を合わせようとする。

桃井 私も付き合いで食べただけやけえ、味も大したことなかったし……。

青島 まあ、わざわざ出かけるほどじゃないよね。

緑川 え、ベーコンバーベキュー味食べたい。

桃井、茶竹鼻息の荒さに驚いて振り向く。

桃井 うっわあ、びっくりした。やつばあ、茶竹の席じゃん！ ねえあの、シユーってするやつ、臭い消

すやつ、持ってない？

緑川 ない！

桃井 なんで持ってないん！

黄瀬、後ろから消臭スプレーを桃井に吹き付ける。

桃井 もつとやって！

赤祢 桃井も、黄瀬もやめえよ。

桃井、自分の席に戻る。黄瀬、むつとする。茶竹、赤祢に笑顔を向ける。

茶竹 ……（鼻息だけが大きく聞こえる）

赤祢 茶竹も文句があるんやったら、黙っとかんで、なんか言いなよ。

茶竹、鼻息荒く、笑顔(?)で頷く。

緑川 鼻息抗議、笑える！

青島 笑える笑える！

青島、緑川、茶竹を真似る。

担任の紺野、教室に入ってくる。紺野は、生徒に对面せず、正面に向いて、語り出す。  
生徒たちは、自分たちに向かって話されているリアクション。

紺野 はいはいはい、始めます！ 号令！

生徒、だるそうに反応。青島と緑川、茶竹の真似にに夢中で立たない。

赤祢 きりりっつ。

紺野 ちよつと、そこ！ 立ちなさい、あおみどろ！

緑川 あおみどろじゃありません！

青島 青島です。

緑川 緑川です。

赤祢 立って。

桃井 二人合わせて、あおみどろです！

紺野 桃井さん、お口、チャック！ 大体ねえ、赤祢さん、あんたの号令が悪い。朝一なんだから、もう

ちよつとしやきつとやんなさい。はいもう一回！

赤祢 きをつけえ、れい。

紺野 おはようございまーす。

一同 おはようございまーす。

紺野 で、決めてきた、生徒会長候補？

茶竹の鼻息が響く。

それぞれが手悪さをして、真面目に話を聞いていない。

紺野 反応なし！（生徒を真似て、だるそうな顔をして 髪の毛をいじりながら）『誰がやったって、一緒じゃん。私は絶対やりたくない。だつて、面倒くさいだけでなんのメリットも無いんだから』なんて、思ってるんでしょ？（突然切り替えて）だから、ダメなのよ、あんたたちは！ リーダーのいない学校。その他大勢の集合体。ぱつとしない学校にっちゃうのは、あんたたちなのよ。

生徒たち、顔を見合わせて、むつとする。茶竹の鼻息が響く。

紺野 頭に来た？ それは良かった。じゃあ、考えなさい。あなたたちの学校を引っ張っていつてくれる

リーダーを。ねえ？

桃井 やつぱりさ、リーダーシップとれるのは赤祢じゃない？

茶竹、鼻息とともに頷く。

緑川 よ、赤祢会長！

桃井 赤祢、文化祭の企画もできるよ！ 大改革しちゃえ！

赤祢 どうせなにもやらしてくれんっちゃ。

青島 まあ、うちの学校は……ね。

紺野 そういうところがダメなのよ。自分が何かやってみよう！って使命感を持って熱くならなきゃ！

赤祢 ね、赤祢さん……

赤祢 なんで、私？ 無理です。忙しいんです。

桃井 あー、そうよね、ダンスやっとするし、すでにクラス委員やもんねえ。

緑川 じゃあ、誰がやるん？

茶竹、目を輝かせて、アピール。

桃井 私は無理だよ。

緑川 えー、桃ちゃん、やれば？

桃井 私だってダンスあるし、青ちゃんやれば？ 暇なんだしさー。

青島 (立て巻きロールをぐるぐるしながら) ええええ、こーう見えて結構忙しいんよ。みどちゃん、やれば、美術部暇じゃん！

緑川 そんなことないよ、作品づくり大変なんよ。

青島 あ！ そっか、そうだよ。もともとみどちゃんには、会長なんて、無理もんね。

緑川 ええええ、ひどい！ できるよ。

青島 じゃ、やれば。

緑川 それは、無理。

青島 無理なんか〜！

一同、ため息をつき、シーンとし、赤祢を見つめる。

紺野 (気まずさを取り繕おうと) だから、内輪で話さない。きちんと手を挙げて、はっきりと発言する！

小学生でもできることよ！

(手を挙げて) はい。

やっとなんかあったようね、赤祢さん。

赤祢 茶竹さんがいいと思います。

一同 ええっ!?

緑川 茶竹え？

一同、呆然と茶竹を見る。

茶竹、驚きで顔中の穴という穴を開く。桃井と青島は顔を見合わせて、赤祢の反応を伺う。

桃井 いい、いい、最高！

青島 笑える！

紺野 ふざけないで！

桃井 なんで、ふざけるとか言うんですか？

緑川 そーやしー。

それは……。赤祢さん、あなた、茶竹さんに押しつけようとしてない？

青島 そんなこと言う方が失礼じゃん。

緑川 そーやしー！

赤祢 茶竹さんなら引つ張っていけるって思ったから、推薦したんですけど。

緑川 そーよねえ。茶竹なら…… (吹き出す) ねえ。

桃井 絶対、向いてるよね。真面目だし、動じないって感じじゃん、ねえ。

緑川 うん、押ししても引いても動かない感じ。

青島 (すもも通りの動作を真似て) そうそう、こーんなんで、こーんな。

赤祢 やめなつて。

紺野 青島さん！

桃井 (鼻息を真似て笑い出してしまふ) ぶっ ふふふふ!

紺野 桃井さん、緑川さん! やめなさい!

緑川 なんなん。

桃井 じゃあじゃあじゃあ、茶竹でいいって思う人?

紺野 桃井さん!

紫田以外の生徒は手を挙げる。

桃井 あれ、紫田は?

紺野 やめなさい。

紫田、黄瀬があげているのを見て驚き、戸惑いながら手を挙げる。

桃井 圧倒的多数で可決!

赤祢 私たち、茶竹さんを推薦します!

紺野 茶竹さん、どう?

茶竹 あ、あ、あたし……?

紺野 嫌なら、嫌って言うてもいいのよ。

桃井 それ変じゃない?

緑川 せっかくみんなが推薦してんのにねえ。

青島 紺野先生、茶竹には、できんって思っちゃよんじやない?

紺野 あなたたちの気持ちは分かったから、黙ってて。私は、推薦を受けた茶竹さんが生徒会長選に出てくれるかどうか、覚悟を聞いてるんでしょ?

桃井 茶竹え、やってくれるよねえ?

緑川 応援するからね!

青島 なんか、一発芸やってよ、選挙演説で!

赤祢 ダンスなんて、どう?

桃井 あー、それ、いい!

紺野 だから、黙ってて!

茶竹 (突然大声で) わ、私!

紺野 どうしたの? 茶竹さん。

茶竹 ……あたし……やりますっ。(赤祢に微笑む)

紺野 (訝しがって) いいの?

茶竹 はい。やりまあああああす!

一同 ええええええ?

一同、驚きの表情のまま、フリーズ。

照明Q3 ブル転

#3 ぴっかり丘生諸君!

暗闇の中、音響Q3 FLOWER TRAVELINBAND SATORIⅡが流れる。

生徒総会。体育館。

照明Q4 前中

赤祢、桃井、緑川、青島、黄瀬あたりが照明で浮かび上がる。

桃井 茶竹、大丈夫なんかね?

赤祢 まあ、いい記念にはなるんじゃない?

桃井 こんな大舞台、初めて最後やもんね! がんばれ、茶竹!

緑川 一発芸、やってよー!



青島 すべつても泣くなよ！  
桃井 すべつたらうける！

音響Q6 FLOWER TRAVELLIN. BAND SATORI II

照明Q5 山台中 スポットが、黒装束を着た茶竹をとりこめる。

茶竹 (桃井たちのところを指さして) 私は、許さない！

桃井 ええっ、「許さない」？

赤祢 なんなん？

茶竹 私は許さない！ 私の未来を奪う、未来泥棒！

桃井 赤祢、やばくない？

赤祢 ……

一同、固唾を飲んで見守る。

茶竹 NO MORE 未来泥棒！ STOP NEGATIVE発言！

茶竹、緊張感のある音楽の中踊り出す。

音響Q7 歓声1

一同、ダンスを見て、一気に緊張がゆるむ。

桃井 赤祢、茶竹、本当に踊り出したよ！

緑川 やるじゃん。茶竹、度胸あるよね。

青島 茶竹さあ、今が人生のピークじゃない？

緑川 ピークが十七歳？

赤祢 (しみじみ) 茶竹、チャンス求めとったんやね。

緑川 めっちゃ、受けてるよ。

青島 まさかの当選とか？

桃井 赤祢、ここまで狙とったん？

赤祢 (戸惑いながら) え、あ、うん……

桃井 赤祢、こわっ！ 茶竹の本性、見抜いとったんかあ。

赤祢 ……

茶竹 皆さん、未来泥棒を許してはいけません！ 我がびつかり丘高校の未来を奪っている悪い奴、そこにいませんか？ スカートをここんな短くして、シャツの胸元をはだけて、オシヤレなつもりかもしれませんか。が、ご近所の人たちに、「やだ、またびつかり丘生、いかにも頭悪そうよねえ。」って思われるのです。

緑川 (吹き出して) 茶竹、絶対、うちら、指して言いよるやろ。

青島 (茶竹に向かって笑いながら) 茶竹、覚えてろ！

桃井 うける、茶竹！

茶竹 その評判は、大学や企業に届き、「あそこの生徒をとるのはダメだ！」と、求人票も指定校推薦も来なくなってしまうんですよ。

緑川 へー、うちのせいで、求人票が来んのって！

青島 そりゃ、すみませくん！

茶竹 あなたのスカートの裾5センチ、あなたの胸元のボタンひとつが、私たちびつかり丘みんなの未来

を奪っているって、分かっていますか。

桃井 スカートとボタンで未来を奪うんて！

茶竹 ねえ、みんなで「せいの」で、未来泥棒殲滅作戦しませんか？

照明Q6 地明かり中央

舞台Q2 バトンダウン

「NO MORE 未来泥棒！ STOP NEGATIVE発言！」というパネルが降りてくる。

赤祢 殲滅？

桃井 こわっ、私達、皆殺しって。

緑川 うう、やられた、ばたっ！

青島 ううっ、ばたっ！

腹を撃たれて出血しているかのように。

桃井 ああ、なんじゃこりゃ！

赤祢 ちよっとな……

黒木、怒鳴りながら、登場。

黒木 馬鹿たれ、静かにせんか！

茶竹 黒木先生、止めてください。先生の言葉が、私たちの未来と、プライドを奪ってるんです。

黒木 (驚いて) 茶竹、お前……！

黒木、気まずそうに、後ずさりする。

茶竹 「だからダメなのよ、あんたたちは！」「お前ら、馬鹿じゃからのお」って言ってる先生たち！そんなあなたたちがダメなのよ！教育というのは、今いるステージから少しでも上のステージに進ませるための努力です。「お前ら、馬鹿じゃからの」と諦めてしまうのは、教師の職務怠慢です。

青島 おおっ！ 言いました、茶竹！

緑川 いいぞ！ 茶竹！

桃井 そこまで、言っちゃう？

茶竹 ぴっかり丘生諸君。「無理だ」「ダメだ」と言っていないか?! 私達自身のネガティブ発言が、私達自身の未来を奪うのだ！

黒木、呆れて退場。

桃井 赤祢、作戦、大成功やったね。

緑川 なんか、どきどきしてきたあ！ いいかもね、茶竹会長！

青島 茶竹、まさかここまでとはね。

赤祢 …… (唇を噛みしめる)

音響Q8 RADWINPS おしゃかしやま

照明Q7・8 ダンス、ブルー+ピンク+黄

赤祢を除く生徒たち、茶竹の演説に興奮してはしゃぐ。取り残される赤祢。茶竹の声が響き渡る。

音響Q9 茶竹の声

STOP NEGATIVE発言！ びっくり丘の未来を取り戻そう！ 私たちの世界は、私たち自身で作れるのです！

茶竹、赤祢二人の妄想の中の見つめ合い。茶竹は、赤祢の期待に応えていると信じ喜びに満ちている。赤祢、茶竹の予想外の活躍に言いようのないジエラシーを感じ始めている。

舞台Q3 バトンアップ

一同、退場。 照明Q9 ブル転

#4 ザ・生徒会長！

照明Q10 地明かり

朝。校門前。緑川と青島登場。

緑川 前の顧問の方がましやったあ！

青島 熱心でよさそうな先生じゃん。

緑川 強制よ？

青島 部活は毎日出るのが当然じゃろ？

緑川 青ちゃん、帰宅部じゃん。

青島 じゃけえ、毎日真面目に帰っちよるやろ？

生徒指導部長の黒木、青島が緑川と歩いて行くところを呼び止める。

黒木 おい、ちょっと青島、ブレザー着ちよらんじゃないか。

青島 こんだけ暑いのに、ブレザー着るとか、ありえんし。

緑川 シャツだって制服なのに。

黒木 イギリスではの、シャツは下着と一緒になんぞ！

赤祢、桃井が通り過ぎる。

赤祢 北緯五十度のイギリスと、亜熱帯化しとる日本を一緒にする？

桃井 頭筋肉じゃけえ。

黒木 待て、桃井、なんか言うたか？

桃井 いえ、何も言つてません。

黒木 赤祢も、挨拶ちゃんとせんか。

赤祢 (黒木の顔を見ずに、後ろに向かつて) おはようございます。

青島 緑川も立ち去ろうとする。黒木が呼び止める。

赤祢、桃井、遠くから青島たちを見ている。

黒木 おい、青島、緑川、ブレザーだけじゃない。そのスカートは、どうか。直せ。誰もお前らのきしや

ない膝なんか見とおないんじゃけえ。はよ、隠せいやあ。

青島 なんて、うちらだけえ。赤祢だって短いじゃん。

桃井、自分のスカートを直す。

黒木 馬鹿たれ、人のことを言うのが一番つまらんの。

茶竹登場。

茶竹 黒木先生、「馬鹿たれ」という発言は止めていただくようお願いしたはずですが？ 「きしやない膝」などというのも、生徒を侮辱する不適切な発言です。

はあ……。

青島 言われてやんの。

茶竹 それから、気温に関する感受性は個人差がありますから、ブレザーの着脱の自由を認めていただくようお願いいたします。

緑川 うちも絶対そう思う。

青島 熱中症になったらどうするんよ。

青島・緑川 ねえー。

黒木 生徒会は、生徒を煽るようなことをいうんじゃない。

茶竹 生徒会では、校則について見直す機会を求めていきたいと思えます。

青島 いいぞ、生徒会。

緑川 生徒会ほんざーい。

茶竹 青島さんも、緑川さんも、スカート直してくださいね。

青島・緑川 はい。

桃井 茶竹、すごくない？ ザ・生徒会長！つて感じ。

黒木 おい、スカート、直せ。

桃井 それを見抜いた赤祢もすごい！

赤祢 別に。

赤祢、桃井退場。

赤祢、桃井退場。

青島 さつき、散々言われとったくせにね。

緑川 それな！

黒木 おい、なんか言うたか！ 待て！

青島 緑川、退場。

黒木、青島、緑川を追って退場。

黒木、青島、緑川を追って退場。

#5 未来が見えてきたから

朝 校舎内。

朝 校舎内。

桃井 文化祭の新曲さ、バラードにしようと思うんやけど。

赤祢 え、バラードもうあるじゃん。アップテンポな曲にしてよ。

桃井 アップテンポにしすぎて踊れんかもよ？

赤祢 それは桃井じゃろ？

桃井 えへ、頑張ります。

赤祢 あー！ 中庭の特設ステージで踊りまくりたい！

桃井 黒木ー！ 邪魔すんなー！

桃井 黒木ー！ 邪魔すんなー！

桃井 じゃれながらダンスをする赤祢、桃井。

茶竹が赤祢の様子をうかがいながら自分の体臭を気にして自分に消臭スプレーをふりまいている。

茶竹が赤祢の様子をうかがいながら自分の体臭を気にして自分に消臭スプレーをふりまいている。

桃井 あーあ、実行委員会に出してみるー？

赤祢 まあ無理やろうけどねー。

桃井 確かにね。

赤祢 てかさ、さつきの（周囲の様子をうかがって）絶対黒木に聞こえとったよー。

桃井 えー、どうしよう。怒られる。

桃井 えー、どうしよう。怒られる。

じゃれ合う赤祢と桃井。

赤祢と桃井を追いかけてくる茶竹。

茶竹、赤祢に向かって突進し、ポップコーンを押しつける。

茶竹 赤祢さん！

赤祢 な、なにこれ……。

桃井 あー、チップポップじゃん！ おつ、これは、ベーコンバーベキュー味といちご味のミックス？

茶竹 一番人気の、ふたつを、混ぜてもらいました！ ど、どうぞ。

桃井 うえ！

赤祢 ……あたしに？

茶竹 あの、ドント、ビー、ネガティブで生きたら、未来が見えてきたから……。その、お礼っていうか……そんな感じっていうか、失礼します！

茶竹退場。

赤祢 ……お礼ってなに？

赤祢退場

桃井 いや、でもそのミックスは、お礼っていうより、嫌がらせかなあ。

照明Q11 ブル転

#6 自分のことさえコントロールできないなんて

音響Q10 Alone op

照明Q12 赤祢教室ダンス

上手側でひとり、ヘッドホンをつけてダンスの練習をする赤祢。

音響Q11 セミのコーラス

照明Q13 地明かり

夏、休み時間の教室。蝉の音が響く。

赤祢のダンスを茶竹がじっと見つめている。その茶竹を黄瀬が後ろからこっそり消臭スプレーをする。

茶竹、黄瀬の視線に気づき、慌てて、教室を出る。

黄瀬、茶竹が教室から出たのを確認し、茶竹のいた辺りにふりまく。

スクリーンにスイッチターの画面が映し出される。

紫田スマホを出して、教室に入ってくる。

紫田 見てこれー！（咳き込む）むっちゃ撒いたね。そんなことより、見てこれ。やばいもん見つけたかも。

黄瀬 何？

紫田 スウィッターでさ、「美術部のK、まじうざい」って。これ、黄瀬じゃない？

黄瀬 （一瞬、硬直する）え、私……？ いや、でも……

紫田 絶対これ黄瀬のことだよ！ ほかにKっておらんじやろ？

黄瀬 （自分が書いたと疑われたのでなく、自分への文句が書かれていると思われる）と知り、安心して

でも、美術部なんて、全国にいっぱいあるじゃん。

紫田 まあ、黄瀬が気にならないんないけれど。でも、気になるなあ、Future Mud Stickって、他の

学校の生徒がそんなこと言うかなあ……。

緑川、青島が入ってきたので、紫田、慌てて、携帯を隠す。

緑川 （赤祢を見て）うっわあ、赤祢、休み時間まで踊っちゃーよ。

紫田 文化祭までまだ3ヶ月もあるのにすごいよね。

黄瀬 うんうん、そう思うわあ。

青島 でもさ、最近ばつとせんよね。

紫田 青ちゃん、それ、ちよつとネガティブ発言っぽいぞ！

青島 ああ、ごめんごめん。  
緑川 会長選、出とけばよかったのにね。  
青島 やっぱり赤祢がいいよおとか言ってももらえるって期待しちよったんじゃない？  
緑川 でもさ、茶竹、掘り出しもんじゃったね。  
青島 誰かさんと違ってるね、ふふふふ。あ、やば！ 水泳休むって言いに行かんにやあ。  
紫田 私も！ 一緒に行く？  
緑川 生理で見学したら補習とかありえんよね。  
紫田 みどちゃん、ネガティブ発言！  
緑川 いっそさ、見学やめて、流血の大惨事になりながら、水泳しちやったら？  
青島 いいねー、それ！  
紫田 はあ……。私、生理長いけえさ、絶対に先生に信じてもらえんわ。  
青島 うちの学校、個人差認めんけえね。  
紫田 確かにね。  
緑川 茶竹に言ってもらおう？  
一同 いいねー！

赤祢、ダンスをやめて、ヘッドホンをはずす。

赤祢 (汗をタオルで拭きながら) あっつ。

緑川 (扇子で赤祢を扇ぎながら) あっついよね。早くクーラー入れてくれないかな。  
(扇子で自分を扇ぎながら) この暑いのによくダンスなんて、やる気になるね。

青島 青ちゃん、ちよっとネガティブ発言入ってますよ。

緑川 え、青ちゃん、褒めてるんだよね。

赤祢 好きなことやってるだけだから。

緑川 おお、かっちょいい！

青島 でもさ、汗かくのイヤじゃない？ 脇汗びっしりとか、ひくよね！ 彼氏に「おまえ汗くさっ

とか、死にたくなるわ。

赤祢 (ため息) 別に、青島がいいならいいんだけどさ、手近な男みつけて彼女気取って、男に合わせて、意味のない話をだらだらするだけでさ、空しくならない？

青島 どういうこと？

赤祢 もっと自分が好きなことに打ち込んだら。

青島 (声を震わせて) 赤祢は、本当の恋をしたことがないから、恋愛を無駄とか思うんじゃないん？

赤祢 あんなに、相手をとっかえひっかえしてて、それが本当の恋？

緑川 青ちゃんは、全部本気なんだよね？

青島 (怒りから立ち直って) そう、恋、多きオンナだから。

緑川 (使い捨て彼氏だもんね。

紫田 おーい、そりゃ、失礼だぞ、みどちゃん。

緑川 ん？

赤祢 ま、自分がいいなら、いいんじゃない。

緑川 だよねー！

青島 ……(いらいらをものにぶつける)

緑川 青ちゃん、言いに行かんと間に合わんのんじゃないん。

青島 なんか、まじ、今日、最悪。

紫田 青ちゃん、ネガティブ発言！

青島、退場。

緑川 青ちゃん、今日、あれじゃけえ。

黄瀬 うん、うん。

緑川 なんかとげとげするよね、生理のとき。

黄瀬 うん、うん、そう思うわ。

赤祢 自分さえコントロールできないって、子どもじゃん。

緑川 うちら、まだ大人じゃないもん。

赤祢 そう？ それでいいなら、いいんじゃない。

緑川、肩をすくめて、黄瀬を見る。

黄瀬 うん。そう思うわあ。

山吹、興奮して登場。

山吹 ねえ、赤祢、ビッグニュース！

赤祢 なんなん山吹、いっつも大げさなんじゃけえ。今日の練習、5時で代わってよ。いっつもものびるんじゃけえ。

続いて、桃井が登場。

桃井 まじ、すごいよ！

山吹 文化祭、体育祭と合わせて、ぴっかり祭として三日になるんだって！  
緑川 え、うそ！ 三日？

赤祢 ないね。そんなこと聞いてくれるわけがない。  
桃井 いや、まじだつて。ねえ！ あの黒木が言つちよつたんやけえ。

山吹 さらに、三日目の夜、後夜祭としてダンスパーティーまでやるらしいよ。  
赤祢 なんで？ 今まで、一度も取り合ってもらえんかったじゃん。

山吹 ふふふふふ、茶竹が悪魔の取引やったとか？  
赤祢 どういうことなん？

緑川 茶竹、なにもなん！  
山吹 美術部を中心に立体アーチも作るらしいよ。  
緑川 おおっ、茶竹、神か！

黄瀬 ずつとやってみたかった！

緑川 黄瀬、うちら日陰の美術部も、日の当たる場所にでられるね。  
山吹 それにい、これを聞いたら、赤祢、踊り出すよね。

桃井 うん、泣いて喜ぶよ。  
赤祢 何？

桃井 な、なんと、中庭に特設ステージ設置！  
緑川 うそっ！ 赤祢、やったね！

赤祢、桃井と手をとり、跳ねて喜ぶ。

山吹 赤祢、うちのとことどっちが集客多いか勝負ね！  
緑川 まじ、茶竹、凄すぎ！

黄瀬 うん、うん、そう思うわあ。

緑川の言葉を聞いた赤祢、ふと足をとめ、呆然とする。

桃井 赤祢、夢が実現したね！ 毎年、実行委員会に訴えてきとつたもんね。  
赤祢 ……………

桃井 (呆然としている赤祢に気づき) どしたん？  
山吹 ……あ、なんでも実現しちゃう茶竹にジェラシーとか？

赤祢 ……そんなわけないやん。  
山吹 へえええ、そう？

赤祢 (いらつとなつて) ……その言い方、むかつく。  
山吹 あ、ごめん、ごめん。

茶竹、登場。赤祢に突進していく。

茶竹 (息を切らして赤祢に突進！) あ、あの、赤祢さん、中庭の特設ステージ、通りました！

赤祢 ああ、今、聞いた……  
茶竹 はい！ 赤祢さんが言ってた、ダンス用の特設ステージです！  
赤祢 だから、今、聞いた！

赤祢 苛ついて椅子に座る。

茶竹 (嬉しそうに、赤祢のすぐ側に顔を寄せる) あ……はい。ダンス用のステージです、はい！ 通つたんです、はい！

山吹 ぴっかり祭って、しかも三日って、あんた、どれだけ力持ってるんよ。

緑川 立体アーチとか、まじ、神！

桃井 やるよね、茶竹。

茶竹 いや、一生懸命話したら、先生達も応援するって。

山吹 いやいや、あんた、ただもんじゃないよ。

茶竹 ありがとう！ (赤祢を見ながら) みんなの力を發揮できる場が欲しいってずっと思ってたんだよね。

緑川 茶竹、まじサンキュ！ 美術部の救世主！

茶竹 私、緑川さんのフィギュアとか黄瀬さんのイラスト好きだもん。

緑川 茶竹が、会長になってくれて、まじ良かったあ。

黄瀬 うん、うん、そう思うわあ。

赤祢、一人複雑な心境。自分でも処理できないイライラを抱えている。

茶竹 (赤祢に満面の笑みで) あの……後夜祭で……

赤祢 なに？

茶竹 え、いや、あの……テーマ曲で、赤祢さんのダンス……

赤祢 (自分のイライラを抑制しきれなくなっ) だから、何？ 話したいことあるなら、さっさと言うてよ。

茶竹 (戸惑って) あ、……桃井さんに……

赤祢 桃井って。

桃井 え、何？

茶竹 も、桃井さん、ちょ、ちょっとお願いしたいことがあるんだけど…… (鼻を鳴らす)

桃井 あ、うん。

赤祢、黙って出ていく。茶竹、目で赤祢を追ってしまう。

桃井 赤祢、どこ行くん？

赤祢 ……トイレ。

山吹 あ、私もトイレ行こうかな。

赤祢 トイレくらい、一人で行かせて。

赤祢、退場。

山吹 あ、そう……。

緑川 なんか、赤祢、とんがっちゃる？

山吹、さあ？ つてポーズ。

黄瀬 うん、うん。

茶竹 桃井さんって、ダンス部で、オリジナル曲作ってるんでしょ？ 後夜祭で踊る生徒会のテーマ曲を作ろうと思うんだけど……、桃井さんの力借りれないかなって思ってた。

山吹 ええつ、うちもコピーだけじゃなくて、オリジナルやってれば良かったなあ。ジェラシー！  
緑川 山吹さんのチームって誰が曲作ってるの？ 山吹さん？  
山吹 だから、うちは曲書ける子がいらないから、コピーやってんだって。

緑川 じゃあ、だめじゃん。



山吹 うっせー！

茶竹 桃井さんの曲、素敵だって、みんな言ってたよ。

桃井 いや、そんな素敵って……

茶竹 力を貸してもらえませんか？

桃井 いやー、どうかな？ そんな大した曲じゃないし。まだ、うちのユニットのダンス曲もできてないし。

茶竹 桃井さん、Don't be negative! もっと自信を持たなきゃ、幸せな未来が逃げちゃうぞ！

緑川 うわあ……。

桃井 うん。でも……。

茶竹 桃井さんなら、大丈夫！ 桃井さんのところのダンス、いつも大人気なんですよ？

山吹 ぐさっ！ なんか傷つくぞお！ ジェラシー！

茶竹 あ、山吹さんのところも、けっこう人気なんだよね。

山吹 けっこうね！

不機嫌な青島 紫田が帰ってくる。

青島 まじ、むかつく。

緑川 青ちゃん、聞いて聞いて！ 茶竹ったら、すごいんだよ。

青島 なに？

山吹 それ、私のスクープだから、私に言わせてよ！

山吹、緑川が青島にかけより、桃井と茶竹が取り残される。

桃井 うちのユニットは、赤祢のダンスがすごいだけだから。

茶竹 うん。でも、音楽も良いからでしょ？

桃井 ありがと。

茶竹 それで、それで、あの……あ、(声をうわずらせて 叫ぶように) 赤祢さんと！

茶竹の声に驚き、一回茶竹の方を向く。

茶竹 赤祢さんとテーマ曲に合わせて、ダンスパフォーマンスとか……してもらえないかなって。

桃井 赤祢と？ なら、赤祢に直接言えは？

山吹 えー、何それ。

青島 なんか、不公平よね。

山吹 よね！？

茶竹 あー、でも、桃井さんが曲作ってくれないと、生徒会のテーマ曲もないわけだし。

桃井 あ、そっか。うん、じゃあ、相談してみる。

茶竹 え、本当？ やった！ 期待してます！

山吹 (不満気に) ちよつと、茶竹さ……

青島たちも、茶竹のそばにやってくる。

紫田 茶竹、すごいね！

緑川 チャッピー！ うちらあすでに、茶竹の信者になっちよるかもね。

山吹 ちやつぴー？

青島 まあ、あの黒木を黙らせたんやしね。

緑川 言えちよる、言えちよる！

茶竹 そんな……応援してもらったから……だよ。

桃井 そうだよ、茶竹もすごいけど、それを見抜いて指名した赤祢がすごいんだよ。ね？

茶竹 (照れて) うん……。

山吹 いやいや、赤祢は、関係ないやろ。

青島 (語気荒く) そうだよ。赤祢が生徒会長じゃなくて、本当良かった！

山吹 赤祢はダンス命だからねえ。

青島 今だにあの上から目線、やめてほしいわ。

赤祢、静かに入ってくる。が、みんな気づかない。

山吹 自分が何でもできちゃうからさ、赤祢は。

青島 そうそう。自分が何でも正しいくらいに思ってた、何様だよ。

山吹 茶竹がやることがなんでもうまく行ってるから、ジェラシー感じてるんじゃない？

青島 言えちよる！ 自分より下だと思って思っちゃった茶竹がね。

茶竹 赤祢さんはそんな人じゃない！

紫田 そうだよ。みんなネガティブ発言だよ。

青島 もう紫田、いつもそればかり……

紫田 ごめん。

山吹 (青島に) あんたも落ち着きなよ。

紫田が一步後退したおかげで、桃井から赤祢が見える。

桃井 (悲鳴) あ！

一同、桃井の目線を追う。

一同 ……

気まずい沈黙。

緑川 山吹さんも、青ちゃんも、意地悪なことばっか言っちゃだめだよ。

山吹 (気まずさをうち消そうと、明るく) あたし？！ まあさ、茶竹、あたし、まじ協力するからさ、赤祢のところだけじゃなくて、うちのチームもよろしく！ じゃあね。

山吹、退場。

音響Q12 チャイムの音

照明Q14 ブル転

#7 みんなにどう見られるかってことより

照明Q15 夕暮れ 同日、夕暮れの廊下。

前を歩く、赤祢を桃井が呼び止める。

桃井 赤祢。

赤祢 なに？

桃井 一緒に練習室、行ってもいい？

赤祢 なに、今更。いつものことやろ。

桃井 ちよっと話したいこと、あるんよね。

赤祢 なに？

桃井 あのさ、びっかり祭、楽しみよね？

赤祢 ああ、うん。

桃井 中庭にステージ、良かったね？

赤祢 まあね。

桃井 みんな、ライトの中の赤祢のダンス、絶対注目してくれるよ。

赤祢 ま、精一杯やるよ。で、何？

桃井 それでさ、全校生徒の前でパフォーマンスとかできたら嬉しいよね。もっとたくさんの人に見てもらいたいって思うよね。

赤祢 私は、見たくもない人に無理矢理見ってもらうより、本当に見たいって思ってる人に見てもらいたい。

桃井 あ、そっか。

赤祢 で、追加する新曲、できたん？ ダンス曲、早くもらわんとさ、振り付けにも時間かかるやん。中途半端なもんやったら、やりたくないけえ。

桃井 ごめん。今、がんばっちゃう。

赤祢 どんな形で、どこでやるとか、みんなにどう見られとるかかってことより、自分の納得できるものがやれるかどうかってことじゃないん？

桃井 ……そうやね。

赤祢 あ、で、話って？

桃井 ううん、いいや。…とにかく、私、がんばるから……。(練習室に向かって退場)

赤祢 え……？(桃井を追って退場)

#80 Future Mud Stick 〇〇

夕暮れの廊下。

携帯をもった紫田が黄瀬に詰め寄る。

紫田 また「美術部のK」って書かれとるよ。 Future Mud Stickだよ。うちの美術部にKなんて、

ほかにおらんじやん。

黄瀬 うん、うん、分かってる。でも……あの。

紫田 ね、茶竹にちゃんとやおう。

黄瀬 いや、でもさ、それはさ……

紫田 もうネガティブ発言禁止。

黄瀬 うん。うん。分かってる。でも……

紫田 もう、でも禁止！

黄瀬 うん。うん。でも……

紫田 こういうことは毅然と対処しなきゃ駄目なんだって。

茶竹がかけ込んでくる。

茶竹 ごめんね。待たせちゃって。来週の生徒総会の準備があつて。

黄瀬 うん、うん、分かってる。ごめんね。

紫田 なんで謝るん？

茶竹 全然。私で役に立てることがあつたら、何でも言つて。

紫田 ほら、黄瀬、ちゃんとやわんと。

黄瀬 うん、うん、分かってる。

茶竹 どうしたの、黄瀬。

黄瀬 あのね、スウィッターで「美術部……

スウィッターで、「美術部のK、まじ、うざいんだけど。消えてほしい」って書かれとつて、黄瀬、

落ち込んでるんやけど。

茶竹 誰がそんなこと書いたの？

紫田 アカウントは、Future Mud Stick 〇〇書つてあるんやけど。

茶竹 ええ？ ふゆーちゃあ まっど すていっく？

紫田 未来泥棒って意味でしよ？

茶竹 え？ 泥棒は、Mud Stick じゃないよ。

紫田 え？ ちがうん？

茶竹 thief じゃない？

紫田 なに、それ？

茶竹 確かに漢字をそのまま訳せば、泥はマッドで、棒はスティックになるけど……。

紫田 え？ ってことは、これ書いたの、茶竹じゃないってこと？

茶竹 え？ 私が書いたって思ったの？ 何で私がそんなこと。私、「NO MORE 未来泥棒！ STO

PEGATIVE 発言！」って運動してるんだよ。

紫田 だよ。でも、これって、びっくり丘の誰かが書いてるよ。

茶竹 だね。未来泥棒って言いたかつたんだらうから。

黄瀬 そうかなあ。  
紫田 未来泥棒なんて、そうそう思いつかない言葉じゃん？ 私たちは、茶竹が始めたキャンペーンで知ってるけど。  
茶竹 そうだよな。  
紫田 で、「美術部のK」って黄瀬しかおらんよ。ね？  
黄瀬 でも、金光も……  
紫田 先生は除外じゃろ？  
茶竹 ひどいね。こんなふうになんてSNS使って不満言うなんて、屈折してる。黄瀬、誰かに恨みを買った覚えとかある？  
黄瀬 どうかなあ。  
紫田 逆恨みだよ。黄瀬、人から恨まれるような子じゃないもん。  
茶竹 そのマッドステイクの過去のつづやきを見てみたら、手がかりとかあるんじゃない？  
紫田 あ、そっか。思いつかんかった。

茶竹、携帯をスクロールする。プロジェクターにコメントが映し出される。

茶竹 「BAMBOO、奇跡の当選！ BAMBOO DANCE 迫力の舞！」このBAMBOOって私のことかな？

紫田 BAMBOOは、竹？ 当選って、会長選挙のことよね。

黄瀬 うん、うん、そう思うわあ。

茶竹 「カースト最下層のBAMBOO、奇跡の下克上、調子に乗るな！」私への批判だね。

紫田 茶竹が自分で書くわけじゃないね。ごめん。

茶竹 「なにが、ネガティブ発言ですぞ！ だよ！ うっせえ！」

「M、頭からつぽ。考えて話せ」

「S、うざい！ お前に指図される筋合いはない！」

なんだか、壮絶なイニシャルトークだね。

紫田 このSって、私かな？ 私、けっこう、「ネガティブ発言だよ」って言ったことあるし……。指図

されとるって思われちゃったら、ショックやなあ。

茶竹 紫田、気にしない方がいいよ。こんな書き方しかできない子の発言なんて、心に入れちゃ駄目。

黄瀬 ……ふふ、これって、赤祢さんじゃないかなあ。

紫田 まさか

茶竹 (黄瀬の肩に手を置き)任せてもらえない？

黄瀬、茶竹の手が自分の右肩に置かれたことにぎよっとする。

紫田 なんとか、できそう？

茶竹 ……うん。

茶竹、退場。

紫田 ありがとう！ 黄瀬、良かったね。やっぱり茶竹は、私たちの味方だね。

黄瀬 うん、うん、そう思うわあ。

黄瀬、靴から消臭スプレーを出し、自分の右肩にかける。二人退場

照明Q16 ブル転

#9 いいんじゃない

照明Q17 練習室

音響Q13 Alone

放課後 ダンス練習室。

ダンスする桃井に、赤祢がダメだししている。

赤祢 ちゃんと手伸ばして。

桃井 (ダンスを止めて) 分かっちゃんやけど、体が上手く動かんのかな。

赤祢 練習が足りてないってことやろ？ なにか言う前にさ、ちゃんと体動かそうよ。

こっそり、茶竹が入ってきて、練習を見守ってる。

桃井 (ダンスを止めて) あ、茶竹！

赤祢 何、練習中なんやけど。

茶竹 すぐに済むんだけど。

赤祢 ごめん。時間限られとるけえさ。

茶竹 あ、終わるまで待つてもいい……かな？

赤祢 (桃井に向かって) やるよ？

赤祢、桃井ダンスを再開。

桃井、ダンスをしながら、茶竹に「まだ！」と伝えようとする。

赤祢 ちよつと、桃井、ちゃんとやって！ (茶竹に) ごめん、桃井が集中できないみたいやけえさ。

茶竹 あ、ごめんなさい。あの、後夜祭の……

桃井ダンスを止めて、茶竹に「まだ！」と訴えようとする。

赤祢 なに？ 私？ 桃井？

茶竹 あの…NoMore 未来泥棒キャンペーンについて、何か問題があるなら、聞かせてほしいな？って。

赤祢 いいんじゃない、別に……。インパクトはあったし……。

茶竹 え、本当？ あ、嬉しい……赤祢さんに言ってもらったから……。

赤祢 それだけ？

茶竹 スウィッターとかって、やらないよね？

赤祢 ネガティブなつぶやきの掃き溜め？ 私、大嫌い。

茶竹 (嬉しそうに) ですよ！

赤祢 で？

茶竹 ネガティブなつぶやき、なんとかしなきゃ、ですよ？

赤祢 だね。で、用件は？

茶竹 いえ、もういいんです。ありがとうございました！

茶竹、嬉しそうに出ていく。

**照明Q18** ブル転

#10 錯覚だよ。

**照明Q19** 夕暮れ 夕暮れの廊下

緑川と青島が話しながら歩いている。

緑川 じゃけえ、金光最低なの。「美術部の足をひっぱるような加減な人は、もうぴっかり祭やらな

くていいです」って。これって、ネガティブ発言よね。もう茶竹に言ってもらおうと思っ！

青島 で、みどちゃんは、何やったん？

緑川 やったんじゃないの、やらなかったの。

青島 何やらなかったん？

緑川 山から、アーチ用の竹をとってこんかったの。

青島 部活、さぼったってこと？

緑川 いやあ、うち、アーティストだからさ、肉体労働には向いてないの。  
青島 そりゃあさ、誰もそんな肉体労働したくないやろうけどさ、作りたいならちゃんとやらんと。  
緑川 こういう下積みの仕事って、いつとも地味系の人が、やってくれよるやん？ ほら、黄瀬とかの  
グループ。そいつらがさ、なにを思ったか、さぼったたんよ。で、余計に金光がキレちゃって、  
思いっきり泣かしたよ。

青島 いいのか、美術部、だめだめじゃん。  
緑川 だから、こちらは、アートでがんばるの。

青島 なんか、わがままなアート。

緑川 じゃあ、青ちゃんは、なんで、怒ったたんよ？

青島 赤祢よ、赤祢。

緑川 また、赤祢？ 青ちゃん、最近、やたら赤祢のことでキレてない？

青島 そんなことないよ。先生たちがさ、未だに赤祢だけこひいきじゃん。それが許せんнынよ。

緑川 そりゃ、茶竹に言うしかないね。

青島 まあ、うちもそう思っちゃったけどさ。

茶竹、登場

緑川 おおっと、そこにタイミングよく、茶竹、登場！

青島 まじか！

緑川 スーパー茶竹会長！

茶竹 なに？ みどちゃん。

緑川 青ちゃんの相談に乗ってやってよ。

茶竹 どうしたの？

青島 世の中って不公平だなんて思って。

茶竹 ネガティブじゃない？

青島 ちがうよ、事実！ うちがさあ、かわいいのがいけないのかもしれないけど、同じことしてても

うちばかり注意されるじゃない？

緑川 前半はスルーしていいよ！ 「かわいい」ってところ。

青島 みどちゃん、うるさいよ！

茶竹 青ちゃん、確かによく注意されてるよね。

青島 スカートだって、赤祢は注意されないのに、うちは絶対捕まるしい。

茶竹 そうなんだ。

青島 フェアじゃないと思うんだよね。

茶竹 先生に言ってほしいってこと？

青島 推薦とか、不利にならないようにしてほしいなあ。

茶竹 でも、青ちゃん、やっぱり、スカート、短いよ、直して！

緑川 ほらあ、自業自得！

青島 ええ？ 目の錯覚！

緑川 青ちゃん、未来泥棒、撲滅されちゃうよ！

茶竹 青ちゃん、目の錯覚が起きないくらいにしてね。

青島 了解。茶竹会長。

茶竹 青ちゃんがもつと公平に見てもらえるよう、生徒会もがんばります！

笑いながら、青島、緑川退場。

#11 世の中なんてそんなもんだよ

音響 Q14

Alone 放課後 廊下。

桃井、赤祢、ダンス練習室に向かっている。

桃井 昨日、渡した曲どうやった？

赤祢 なんかあんまり印象に残らんнынよね。毎回同じ感じっていうか、テンポだけじゃなくてさ……

桃井 ……

茶竹、登場。消臭スプレーを自分にふりまいて赤祢に話しかける。

茶竹 赤祢さん！

赤祢 なに？ 練習時間、限られとるけえ早く行きたいんやけど。

茶竹 この前の会議で、一斉下校時刻は無くなったから。

赤祢 そうなんや。知らんかった。

茶竹 えこひいき……とか、不平等感って感じますか？

赤祢 世の中って、そんなもんやろ？

茶竹 そんな簡単に諦めちゃうんですか？

赤祢 もう、行くね。桃井、行くよ。

桃井が、ばてて、ふらつとなる。

茶竹 桃井さん、大丈夫？

赤祢 桃井、行くよ。

照明 Q20 ブル転

#12 サイバーポリス&親衛隊配備

音響 Q15 FLOWER TRAVELLIN'BAND SATORI II

照明 Q21・22・23 山台中・前中・山台上

生徒総会、茶竹が全校生徒の前で発言をしている。

茶竹 皆さんのがんばりで、ぴっかり丘は見違えるほど素敵になりました。誰もが頑張る、ぴっかり丘！しかし、人気のある企業や大学の推薦は限られています。みなさんのがんばりを公平に評価するために、サイバー利用をしていきます。「また、生徒会活動をサポートしてくれる、サイバーポリスと親衛隊を募集します。」

青島 さんきゅ！

紫田 サイバーポリスだつて！ 黄瀬、茶竹に任せてよかったね。

黄瀬 うん、うん。

茶竹 さらに、全生徒ナンバー制にし、皆さんのがんばり度をポイント化して、公平に評価することを、生徒会では提案します。

照明 Q24 地明かり中央

音響 Q16 歓声2

生徒から喝采が起こる。

桃井、突然、倒れる。

赤祢 ちよつと桃井、大丈夫？！

桃井 (うなされるように) 大丈夫。

青島 ずつと具合悪かったんやないん？ 顔色悪かったもん。

赤祢 (舞台上の茶竹を見ながら) あんたが、ネガティブ発言禁止を押しつけるけえ、具合悪いって言えんかったんじゃないん。

倒れた桃井に気づき、降壇する茶竹。

青島 それ、違うやろ。赤祢のせいじゃないん。

茶竹 桃井さん！

緑川 桃ちゃん、いっぱいいっぱいって言いよったもん、ダンス曲とテーマ曲作りよって……え……

青島 ちよつと、みどちゃん！

赤祢 テーマ曲？

緑川 あ、これ、言わん方がよかったやつ……？

青島 ほか！

緑川 ネガティブ発言。

赤祢 テーマ曲ってなに？

緑川 文化祭のテーマ曲。

青島 ほか、ちよつとみどちゃん、黙つちよきい。

緑川 じゃけえネガティブ発言。

赤祢 何のこと？

茶竹 ごめんなさい、私のせいで！

赤祢 は？ あんた、何したん。

茶竹 いや、あの……

青島 桃ちゃん、茶竹にぴっかり祭のテーマ曲頼まれとるんよ。

緑川 桃ちゃんから、聞いてちよるやろ？

赤祢 聞いてない。

青島 言えんかったんじゃない？

緑川 桃ちゃん、ダンス曲何回もダメだしされとって、めげとったもんね。

青島 赤祢さ、桃ちゃんが自分のために動いてくれて当然とか思つちよるんやないん？ ねえ、あんたも

そう思うやろ？

紫田 あ、ああ、うん。時々きついときもあるかなあつて。ね、黄瀬？

黄瀬 ……う、うん。

青島 そうなんよ。なんでも上から目線なんよ。ねえ？

紫田 あ、そうやね……ね、黄瀬？

黄瀬 ……（うなづく。）

青島 桃ちゃんが可哀そうだよ。赤祢、茶竹絡みのことになるとすぐいららするけえ言いたくても言え

んかったんよ。

緑川 ねえ、茶竹の何が嫌なん？ ひがんじょん？

赤祢 ……。

桃井 大丈夫、絶対ダンス曲できるから……。

照明Q25 ブル転

#13 あんたじゃなきやいけないなんて

照明Q26 夕暮れ

音響Q17 Along

茶竹、歩いていって、桃井が完成したテーマ曲を持って登場。

桃井 茶竹。ごめん。これ、テーマ曲。

茶竹 ああ、ありがとう。でも、赤祢さんとのダンス曲大丈夫なの？

桃井 そっちはまだ全然オッケーもらってなくて……

赤祢が通りかかり、茶竹が赤祢を引き留める。

茶竹 赤祢さん！ ……あの、そういうつもりじゃなくて、テーマ曲を桃井さんに頼んだのは、あの、赤

祢さんの邪魔をするつもりじゃなくて……赤祢さん！

去ろうとする赤祢をさらに引き留める茶竹。



赤祢 生徒会長！ あんたじゃなきやいけんとか全然思ってたけえ！ もう余計なことせんで。  
桃井 赤祢、ごめん！ 私がちゃんと言わんかったけえ、……  
赤祢 桃井もさ！ 私に言えんことがあるんやったらさ、無理に一緒にやってくれんていいけえ。  
茶竹 赤祢さん！ 赤祢さん！

赤祢退場、山吹登場。

山吹 あ、いたいた。桃井、今日、そっち練習しないの？

桃井 あー、今日っていうか、もうずっとだめかも……。

山吹 あ、ネガティブ発言。

沈黙。

山吹 はは。まあさ、つらくなったら、うちんとこ、いつでもウェルカムだから。

桃井 ……うん。

山吹 じゃあね。

桃井退場。

山吹 あんたさ、なんで、赤祢ばつか気にするわけ？ なんか弱みでも握られてんの？

茶竹 いや、一番人気のあるユニットだから……

山吹 赤祢は、あんたのこと嫌いなのに？

茶竹 ……

Future Mud Stick って知ってる？ スウィッターであんたのこと、ぼろくそ言ってる奴、あれ、

赤祢じゃないかな？

茶竹 ちがう……

山吹 まあ、私には、どうでもいいことなだけども。じゃあね。

山吹退場。

茶竹 ……ちがう！ ちがう、ちがう、ちがう！

照明Q27 ハンプティ

#14 CRACK!

音響Q18・19 HUMPTY・DUMPTY・卵の割れる音

スクリーンに卵が塀から落ちて割れる画像が映し出される。

冒頭のシーンの回想。

音響Q20 道行く人の声 急ブレーキ音

声 ちよつと、何、ちゃんと前見て歩いてよ。

声 危ないじゃない。もう、ぴか高生？

声 ちよつと、あんた邪魔なんだけども。

声 ださっ、バカ高のブタ。

声 ハンプティ・ダンプティ？

声 サット オンナ ウオール

声 ハンプティ・ダンプティ

声 ハダ グレート フォール

声 ぎやははは！

照明Q28 山台中、山台下、山台上

赤祢登場。

赤祢 (冷やかに) 大丈夫？ うわあ、お弁当、出ちゃってるよ。

茶竹 いや、あ……。

赤祢 (失笑を伴って) 立ってる？

茶竹 (首を思い切り左右に振って) ううん。

赤祢 (侮蔑を含んだ言い方で) 笑顔、いいじゃん。

茶竹 え？

赤祢 (嘲るように) Don't be negative! 笑顔でいなきゃ、幸せな未来が逃げちゃうよ！

茶竹 え？ (赤祢をじつと見る)

赤祢 あ、そうだ。(鞆の中をがさがさとして) あ、パン、いらぬから、あげる。

茶竹 うううううう (首を思い切り左右に振る)

赤祢 (投げやりに) いいって。じゃあ、行くね。あははははは。

プロジェクターに茶竹についての数々の悪口が映し出される。

音響Q21 FLOWER TRAVELLIN. BAND SATORI!!

茶竹、狼狽える。号泣。

照明Q29 ブル転

#15 ALARM!

照明Q30 地明かり 休み時間の教室。

音響Q22 ALARM 携帯の電子音が鳴り響く。

青島 みどちゃんの携帯じゃない？ 変な着信音やね。

緑川 えー、うちのじゃないよー。あつ！うちのやった！

青島 ほらあ！

音響Q23・24 ALARM・電子音1

電子音 生徒番号30328番、減点2。

緑川 え、何？

音響Q25・26 ALARM・電子音2

電子音 爪、3ミリ基準超過。

緑川 ヘッ！？あ、ほんとや……。え、どこでみちよん。

音響Q27・28 ALARM・電子音3

電子音 シャツが出ています。

緑川 えつ、だつて、体育の後やけえ、今からちゃんと着るんやけど。

音響Q29・30 ALARM・電子音4

電子音 言い訳は不要。累積ポイント、マイナス4点。5点になると奉仕活動です。

緑川 待って。なんでうちばっかり？ どこで見張っちゃうん？ だれかチクつとん？

緑川、青島がちくちくしていると思つて顔を見る。青島首を横にふる。

青島　なんか、気持ち悪いよね。サイバーポリスつて、見張りのせいじゃないん。

音響Q31・32 ALARM・電子音5

青島の携帯の電子音が鳴る。

電子音　生徒番号30301番、減点1。ネガティブ発言。累積ポイント、マイナス1点。5点になると奉仕活動です。

青島　まじか。こわ！（慌てて口を塞ぐ）

緑川　いいな、青ちゃん。まだ、4ポイントも余裕あるじゃん。うち、あと1回でアウトよ。

青島　奉仕活動という名の。

緑川　強制労働。あ、（慌てて口を塞ぐ）

青島　おっとセーフ！ 良かったね。

緑川　青ちゃん、ひどい！ うち、もう、まじ、無理！

音響Q33・34 ALARM・電子音6

緑川の電子音が鳴る。青島と顔を見合わせる。

電子音　生徒番号30328番、減点1。ネガティブ発言。累積ポイント、マイナス5点。奉仕活動です。

緑川　……奉仕活動？ 最低。

音響Q35・36 ALARM・電子音7

電子音　生徒番号30328番、減点1。ネガティブ発言。

緑川　（周囲を見回して）なんなん、これ。どこ！ どこなんよ！

青島　みどちゃん、止めちよき。

緑川　もう、茶竹、どうなつちよんよ。

青島　緑ちゃん……！

緑川、怒つて退場。青島、緑川を追つて退場。

照明Q31 ブル転

#16 みんなちよつとずつ嫌なことを我慢して生きてるんだよ。

音響Q37 Alone

照明Q32 練習室

赤祢がダンスの練習をしている。そこに山吹が入ってくる。

赤祢　あ、もう時間か、ごめん。

山吹　来てないんだ、桃井。

赤祢　私、妥協できんけえ。

山吹　……桃井さ、うちのチームに入れてもいい？

赤祢　それって私が決めること？

突然、山吹が「おしゃかしゃま」の「うやむやにしよう」というフレーズ歌いながら踊りだす。「馬鹿は死なないと直らない」のフレーズでアラームが鳴る。

音響Q38・39 ALARM・電子音8

電子音 生徒番号30138番 減点1。ネガティブ発言。  
山吹 なにこれ？ 歌、歌っただけですけど。

音響Q40・41 ALARM・電子音9

電子音 ネガティブ発言を含んでいます。その歌は危険です。  
赤祢 なにそれ、茶竹、馬鹿じゃないん。何考えちよるん？

音響Q42・43 ALARM・電子音10

電子音 生徒番号30302番、減点1。ネガティブ発言。  
赤祢 ふざけんな。なんで、歌まで規制されるん。

音響Q44・45 ALARM・電子音11

電子音 生徒番号30302番、減点2。  
赤祢 (携帯に向かって叫ぶ) ふざけんな、茶竹！ 出てきい。  
山吹 何その、アナログな対応。昭和じゃないんだから。  
赤祢 どんな仕組み？ どこで聞いちよるん？ どこで見ちよるん？  
山吹 しつ。

音響Q46・47 ALARM・電子音12

電子音 生徒番号30302番、警告！ 不適切な言動です。  
赤祢 おかしいやろ。なんの権利があつて、私たちの言動を監視しちよるん？  
山吹 やめときなつて。

音響Q48・49 ALARM・電子音13

電子音 生徒番号30302番、警告！ 不適切な言動が続いています。現在累積ポイント4、ダンス部  
累積ポイント9。部活動の累積ポイントが、15を越えると、活動停止処分となります。  
赤祢 なに、それ？ いつ決まったん？

音響Q50・51 ALARM・電子音14

電子音 執行部会で決まりました。  
赤祢 おかしいやろ！  
赤祢 ちよつと、茶竹と話してくる！  
山吹 待つてよ！ 私たちまで連帯責任になるんだよ？ 止めてよ！  
赤祢 じゃあ、どうしろつていうん？ 黙つて見ちよけつていうん？  
山吹 そりゃあさ、気に入らないこともあるだろうけどさ、茶竹と組んで損はないよ。  
赤祢 ……(はいはい、と頷く)  
山吹 赤祢さあ、そうやって正義感振りかざして、自分ひとりだけわがまま貫くの、止めてくれる？ み  
赤祢 わがまま？  
山吹 私たちまで巻き込まないでつて言つてんの！

照明Q33 プル転

#17 そつくるん？

音響Q2 FLOWER TRAVELIN. BAND SATORII

照明Q34 苦情

携帯を見る茶竹。

Future Mud Stick のアカウントがスクリーンに映し出される。  
「BAMBOO独裁政治始動」  
「BAMBOOの下剋上」  
「BAMBOO 何様？ サイバーチェックとかあり得ない！」

「S、BAMBOOの手先? 『それってネガティブ発言!』とか、うるさい!」  
「連帯責任で部活休み、ラッキー!」  
「K、うざい! Mの減点なのに、説教とか、あり得ん」  
「スマホもうるさい! 誰が言いなりになんかなるもんか」  
「S、自分が上のつもり? あんたなんかその場しのぎのお友達」  
「A、男好き、いい加減にしろ!」  
「A、ひとのもんに手を出すな」

緑川、青島登場

緑川 もう茶竹、携帯鳴りっぱなしなんやけど。

茶竹 (冷たく) みどころちゃん、気をつけて。

青島 (茶竹の様子を見て、これ以上緑川に余計なことを言わせないように) そのうち……慣れるよ。

緑川 ……

緑川、青島退場 紫田、黄瀬登場。

紫田 茶竹、Mud Stick、まだ全燃焼してるけど……

茶竹 本当だね、リベンジしなきゃね……

紫田 お願い。

紫田、黄瀬 退場、山吹登場。

山吹 連帯責任ってなに? 赤祢抱えてるこっちの身にもなってよ。

茶竹 ネガティブ発言。

山吹 ……そうくる??

山吹退場。

茶竹の前を通り過ぎる赤祢。睨み合う二人。二人、嫌悪感を露わにして退場。

**照明Q35** ブル転

#18 私たち友達だよね?

**照明Q36** 地明かり

黄瀬 スマホをいじってる。紫田が登場。

紫田 お待たせ。あれ、どうしたん、黄瀬 元気ないじゃん。もしかして、Mud Stickがまたなんか言うてきた?

黄瀬 ううん。大丈夫。

紫田 いまだに、アップしてるよね、Mud Stick。

黄瀬 あ、うん……

紫田 相当、神経、太いよね。でもさ、最近は、「美術部のK」ってあんま出てこなくなっちゃったじゃん。良かったね。もう、ネガティブ禁止!

黄瀬 うん……

Future Mud Stickのアカウントがスクリーンに映し出される。

「S、うるさい。自分が上のつもり? あんたなんかその場しのぎのお友達。」

「A、男好き。」

「A、人のもんに手を出すな。」

青島 緑川登場

緑川 ……連帯責任の説教したの。もう、あれじゃない？  
 青島 ますます恨まれるよね、ほかの子に。  
 緑川 で、青ちゃんはなにがさいあ……「最高！」やったん？  
 青島 割り勘デート。奢ってくれん男、初めて。  
 緑川 灰谷と別れたんじゃないかなかったん！  
 青島 いや、白岩。  
 緑川 白岩って黄瀬の彼氏じゃないん？  
 青島 あ、声でかい！

青島 黄瀬たちを指差す。緑川、黄瀬たちがいるのを発見。

緑川 これ、言わん方がよかったやつよね？  
 青島 あああ、あのねあのね、黄瀬。だって、白岩、彼女おらんって言いよったもん。  
 紫田 黄瀬、いつ、白岩と別れたん？  
 黄瀬 つきあつちよるつもりやった。  
 緑川 つもりやった？  
 紫田 どういうこと？  
 黄瀬 青ちゃんと白岩君、モックと一緒に勉強してた。白岩君、青ちゃんの髪の毛、触ってた。  
 緑川 えー！ モックで、髪の毛？  
 青島 (黄瀬に) ストーカーか、あんたは！  
 緑川 モックじゃ、やばいやろ？  
 青島 いや、ケチャップがついてるって……  
 緑川 なんだー。で、白岩とつきあつちよん。  
 青島 んな訳ないやろ、うち、財布のひもの固い男なんて(要らない！ という動作)は？  
 紫田 男なんか金か顔やろ？  
 青島 黄瀬は本当に白岩が好きやったんよ？ 何でそんな言い方するん？  
 黄瀬 白岩君はあつたかくて優しいし、何にでも挑戦するすつこい人なんよ！  
 青島 あつたかいっていうより熱いし、優しいっていうよりノーと言えないタイプ？ なんにでも挑戦するのは気が多いってことじゃないの？  
 紫田 青ちゃん、あんたね！ いい加減にしいよ！  
 黄瀬 紫田！ いいから！ 私には分かっているから。  
 紫田 黄瀬、何言つとるん。あんたも怒るべきやろ！ 何で否定せんのか？ 好きなんやろ？ 好きな人取られかけて、馬鹿にされて、ふざけんなって……

音響Q53 ALARM 紫田の携帯の電子音が流れる。

黄瀬 やめて、紫田。カウントされるよ。  
 紫田 納得できんもんは、納得できん！

音響Q54・55 ALARM・電子音15 紫田、携帯をなげる。

電子音 生徒番号30321番、減点2。ネガティブ発言。  
 緑川 紫田、すごいね。黄瀬のためにキレるとか。

緑川、紫田の携帯を拾い、差し出す。紫田、受けとる。

緑川 青ちゃん、謝った方がいいよ。  
 青島 ……ごめん。

緑川 黄瀬もさ、イヤな気持ちになったと思うけど、青ちゃんのタイプじゃなかったんじゃけえ、ポジティブシンキング！  
 黄瀬 そう思うわ。  
 緑川 ね〜！  
 青島 紫田もごめん。  
 緑川 紫田、携帯、大丈夫？ あ、大丈夫か。青ちゃんのせいでごめんね。  
 青島 ほんと、ごめん。

青島 緑川、少しずつ退場。

緑川 もー。部活やらんけえ、男ばかりになるんじゃないん？  
 青島 えええ？ ちよつとそう来る？  
 緑川 青春を男に費やすってどうなの？  
 青島 青春といえは、恋愛じゃろ？  
 緑川 何も残らんやん。  
 青島 思い出と経験が……  
 緑川 いやいやいや、面接でさ、「あなたは高校時代、何をしましたか？」って聞かれたら、「いっぱい恋をしました」って言うの？  
 青島 それは、あ……  
 緑川 ほら〜！  
 青島 (閃いて) 面接の要らない永久就職を狙うの！  
 緑川 おく、めっちゃポジティブ！  
 青島 まあね！

青島 緑川、退場。

黄瀬 紫田、ありがとう。

紫田 ……

黄瀬 ねえ、大丈夫？ 私のせいでごめんね。携帯、壊れたかな？ ポイントも……

紫田 「A、人のもんに手を出すな」……黄瀬、Mud Stick っ……

黄瀬 ……！

紫田 A っ、青ちゃんのことだよ。

黄瀬、顔を横に振る。

紫田 美術部Kって、金光先生だったんだ。黄瀬じゃなかった。

黄瀬 ……ねえ、紫田、言わないよね。黙っててくれるよね？ もうやらないから。アカウントも削除するから。ネガティブ発言なんて二度としないから。……私たち、友達だよ？

照明 Q37 ブル転

音響 Q56

Alone a

2人別れて退場。

#19 分かんないよ

照明 Q38 練習室

練習室

ひとり踊る赤祿。

茶竹、練習室に入ってくる。

茶竹 アカウント、消したんだ。

赤祿 なに、それ？ 練習中に入って来んでって言いよるやん。

茶竹 Mud Stick。

赤祿 は？ 何、言いよん？

茶竹 ふふ心境の変化があったんだ？

赤祿 訳分からんこと言ってるんで、出てって。

茶竹 お礼も、お詫びも絶対言いたくないのよね、あなたは。…… まあいいよ。しっかり楽しんでね、  
ぴっかり祭。

茶竹、出ていく。イライラと踊り始める、赤祢。

音響Q57 Alone pop

桃井が代わりに入ってくる。

桃井 赤祢、お願い。一緒に踊って！

赤祢 いいじゃん。山吹のチームに入ったんやろ？

桃井 私は、赤祢と踊りたい。

赤祢 ……踊れない。

音響Q58 Alone D

桃井 なんで？ わからん。夢がかなったのに……特設ステージで踊れるのに……

赤祢 もう行って……

桃井 誰にも見てもらえんダンスなんて、なんの価値があるん！

桃井、退場。

赤祢、突然、泣き出す。

照明Q39 ブル転 赤根、泣きながら退場。

#20 みんな、目の前の楽しいことに夢中だから！

音響Q59 ぴっかりフェス

照明Q40 ぴっかりフェス

ぴっかり祭前日。リハーサルで盛り上がっている生徒たちの中で、コールを受ける茶竹、みんなに手を振り舞台袖にはける茶竹。舞台上では、テーマ曲のダンスのリハーサルが続いている。赤祢が後ろからぼんやり見つめている。

照明Q41 ため息

照明Q42 ぴっかりフェス

茶竹 リハーサル、いいの？

赤祢 私は、いい。

茶竹 簡単なことよ？ 謝ればいいのよ。私に謝って出ればいいのよ。

赤祢 ……

茶竹 なんで出ないの？ どうして私の努力を台無しにするの？ 最後の文化祭じゃない。

赤祢 ……私のこだわりだから。

茶竹 私のせい？ 私には何にもできないと思ってた？ 私を推薦しなければ良かった？

赤祢 後悔してる。

音響Q60 ALARM

茶竹 ネガティブ発言。

赤祢 おかしいよ。言いたいことが言えないなんて絶対良くない。

音響Q61 ALARM

茶竹 気持ちをストレートに出さない、配慮のできる大人が健全な社会を作るの。

赤祢 健全？ うわべだけのうすっぺらな社会じゃん。

茶竹 じゃあ、前の学校が、うすっぺらじゃなかったって言えるの？



赤祿 少なくとも、自分の思いは正直に言えた。

茶竹 あなたはね。

赤祿 どういうこと？

茶竹 赤祿さんが、作った序列のなかで、言いたいことを言えずに我慢していた人がいっぱいたってことにあなたは、気づいてた？

赤祿 私がいつ、序列を作ったん？

茶竹 自覚なしにやってたのね。…桃井さんは？

照明Q43 山台下

赤祿 桃井は……。

茶竹 私は、赤祿さんを中心にできた序列を壊して、みんな平等に規制をかけただけ。

赤祿 あんた、何様？

茶竹 仕方ないんだよ。みんな、バカだから。

音響Q62 ALARM

ネガティブ発言…。

赤祿 本気で思っちゃよん？

茶竹 そう。みんな、わがままで、自分のことばかり。

茶竹 だから、管理しなきゃ駄目なの。選ばれた人間が。この世界はね、ルールを作れる側の人間が勝つの。イヒヒヒ。だって、自分が勝てるようにルールを変えればいいんだから。イヒヒヒ。私はルールを作る。でも、あなたは作れない。さあ、どうする？ レジスタンスでもやる？ あ、でも、誰もついてこないか。みんな、目の前の楽しいことに夢中だから！

照明Q44・45 ラスト・赤祿SS

茶竹、舞台上上がり、みんなに取り囲まれる。赤祿の頭の中には、「茶竹さんがいいと思います！」という自身の声とハンプティ・ダンプティの歌が響き渡る。

音響Q63 赤祿の声

音響Q64 HUMPTY DUMPTY

舞台Q4 緞帳ダウン

幕